

Press Information

メルセデス・ベンツ新型Eクラス セダン/クーペ、 2009-2010日本カー・オブ・ザ・イヤー 10ベストカー に選出

2009年10月13日

このたびメルセデス・ベンツ新型Eクラス (セダン/クーペ)は、2009-2010日本カー・オブ・ザ・イヤー(主催:日本カー・オブ・ザ・イヤー実行委員会)の選考委員による投票の結果、今年度を代表する新型モデルの1台として「10ベストカー」に選出されました。

新型Eクラスは、本年5月にセダンモデルを、また本年7月にクーペモデルを発売開始し、シャープで美しいスタイリングや、トップレベルの安全性、快適性とスポーティさを高次元でバランスした走行性能、そして燃費経済性をはじめとする環境適合性により、多くのお客様にご好評いただける、メルセデス・ベンツの中核モデルです。

これらの点はジャーナリストの方々にも高く評価され、「第30回2009-2010 日本カー・オブ・ザ・イヤー」の第一次選考としてモータージャーナリストを中心とする61名の選考委員による投票の結果、本年度日本において発売された国産車/輸入車の新型39モデル中の「10ベストカー」に新型Eクラス(セダン/クーペ)が選出されました。

なお、第30回2009-2010日本カー・オブ・ザ・イヤーの最終選考投票は、来たる10月21日(木)、幕張メッセにて開催される第41回東京モーターショー(プレスデー)会場にて行なわれ、10ベストカーより「日本カー・オブ・ザ・イヤー」および「インポート・カー・オブ・ザ・イヤー」が決定いたします。